

彦根市子どもの生活に関する支援機関等アンケート調査

【第3期「彦根市子ども・若者プラン」策定に係る調査】

調査へのご協力をお願い

みなさまには、日頃より市政各般にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

彦根市では、安心して子どもを生み育てることのできるまちをめざして、令和2年3月に第2期「彦根市子ども・若者プラン」を策定しました。この計画に基づき、子ども・若者の健やかな成長と自立を応援するため、子育て支援、子ども・若者支援に係る各施策・取組を進めているところです。

このたび、計画の見直しにあたり、子ども・若者の現状やニーズを把握するために、各種調査をすることとしており、その調査の一つとして、子どもの生活や教育、福祉等に関わる関係機関・団体の皆様へ「彦根市子どもの生活に関する支援機関等アンケート調査」を実施させていただきたく存じます。

お忙しい中でお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和6年3月

彦根市長 和田 裕行



《調査票のご記入にあたって》

- ・それぞれ該当する項目をご記入、もしくは○をつけてください、
- ・調査の結果については、公表の可能性を考慮してご回答をお願いします。（機関・団体名等は非公表）
- ・ご回答は、**令和6年4月12日(金)まで**にお願いいたします。
- ・アンケートに回答いただいた後、ヒアリング調査をお願いすることがあります。その際には、調査票記載者様に日程調整の連絡をいたしますので、引き続きご協力をお願いいたします。

《問い合わせ先》

〒522-0041 彦根市平田町 670 番地（彦根市福祉センター）

彦根市 子ども未来部 子ども・若者課 電話：0749-49-2251 FAX0749-26-1768
（平日 8:30～17:15）

問1 貴機関・団体について教えてください。

機関・団体の名称			
代表者名		調査票記載者名	
連絡先電話番号			
貴機関・団体における 日ごろの業務・活動の主 な対象者	1. 就学前児童 2. 小学生 3. 中学生	4. 高校生 5. 大学生以上 6. その他（	）
貴機関・団体の主な業 務・活動			
貴機関・団体の職員・ス タッフ数			

問2 貴機関・団体における日ごろの業務・活動の中で、経済的な困窮や家族関係・地域とのつながりが希薄など困難や課題のある家庭（困難な家庭）では、子どもや保護者にどのような状況がみられますか。個人を特定できない範囲でご記入ください。

1 保護者・子どもの状況
①困難な家庭の特徴や背景、生活の状況 （家族構成や子どもの学年、子どもや保護者の障害や病気の有無、DV・離婚・虐待、住居の状況等）
②子どもの生活や学習の様子 （朝食・夕食の有無や放課後の過ごし方、衣服の状態、自立度、学習・通塾の状況等）

③保護者の経済状況

(生活保護や手当の受け取りの状況、金銭管理の感覚等)

④子どもと保護者の関わり

(保護者とのコミュニケーションの状況、親子関係の状況、子どもの孤食、夜遅くまで保護者が帰ってこない等)

⑤子どもの性格面・意識面の状況

(人とかかわり方、自身の置かれている状況の認識等)

⑥保護者と各種支援制度・支援者との関係

(支援制度の認知状況、相談や話し合いの状況等)

問3 貴機関・団体における、経済的な困窮や家族関係・地域とのつながりが希薄など困難や課題のある家庭（困難な家庭）に対する支援等の状況についてご記入ください。

1 実施している支援制度

①現在実施している支援等の内容（該当する支援の具体的な内容）

教育の支援	就学前における支援	
	学校における支援	
	就学支援 （義務教育～高校）	
	大学等への 進学機会	
	生活困窮世帯等への 学習支援	
	その他	
生活の支援	保護者の生活支援	
	子どもの生活支援	
	その他	
就労支援	保護者の就労支援	
	子どもの就労支援	
	その他	
経済的支援	各種金銭支援制度 や貸付金等について	
	その他	
その他 （心理面や社会性の支援など）		

②支援等を実施する上での問題点、課題等

教育の支援	
生活の支援	
就労支援	
経済的支援	
(心理面や社会性の支援など) その他	

2 困難な家庭に必要な支援制度

① 今後必要と思われる支援等の内容

教育の支援	
生活の支援	
就労支援	
経済的支援	
(心理面や社会性の支援など) その他	

②連携による支援体制等のあり方

【連携する機会のある機関・団体】

- | | | |
|----------------------|------------------------------|--------------------|
| 1 医療機関 | 10 大学 | 19 ハローワーク |
| 2 弁護士会 | 11 保護者会・PTA | 20 地域若者サポートステーション |
| 3 民生委員・児童委員 | 12 児童福祉施設 | 21 彦根市子ども・若者総合相談窓口 |
| 4 湖東健康福祉事務所 | 13 ボランティア・NPO団体 | 22 民間企業 |
| 5 彦根子ども家庭相談センター | 14 福祉事務所
(社会福祉課・子育て支援課など) | 23 その他() |
| 6 警察 | 15 健康推進課 | 24 特にない |
| 7 保育所・幼稚園などの
保育施設 | 16 彦根市発達支援センター | |
| 8 小・中学校 | 17 教育委員会（オアシスを含む） | |
| 9 高校 | 18 あすくる彦根 | |

【今後連携したい機関・団体】

- | | | |
|----------------------|------------------------------|--------------------|
| 1 医療機関 | 10 大学 | 19 ハローワーク |
| 2 弁護士会 | 11 保護者会・PTA | 20 地域若者サポートステーション |
| 3 民生委員・児童委員 | 12 児童福祉施設 | 21 彦根市子ども・若者総合相談窓口 |
| 4 湖東健康福祉事務所 | 13 ボランティア・NPO団体 | 22 民間企業 |
| 5 彦根子ども家庭相談センター | 14 福祉事務所
(社会福祉課・子育て支援課など) | 23 その他() |
| 6 警察 | 15 健康推進課 | 24 特にない |
| 7 保育所・幼稚園などの
保育施設 | 16 彦根市発達支援センター | |
| 8 小・中学校 | 17 教育委員会（オアシスを含む） | |
| 9 高校 | 18 あすくる彦根 | |

上に出す機関・団体の番号に○を付け、他の機関や団体と連携する際の課題を教えてください。

問4 今後、彦根市における困難な家庭の子どもや保護者に対する支援として、どのような支援が必要だとお考えですか。

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is a vertical margin line on the left side, creating a narrow left margin. The paper appears to be from a notebook or a standard ruled document.

問5 最後に、子どもの貧困やその対策について、ご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is a vertical margin line on the left side, creating a narrow left margin. The paper appears to be from a notebook or a standard ruled document.

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
恐れ入りますが、令和6年4月12日(金)までに、
ご回答いただきますよう、よろしくお願いいたします。

